

コロナ禍における対面接客業種への
緊急実態調査

報 告 書

令和3（2021）年8月

宇都宮商工会議所

I 調査概要

1 調査目的

コロナ禍における会員事業所の対面接客業種を対象に、感染防止対策並びに各種支援制度の活用状況を調査・分析し、中小・小規模事業者に必要なとされる支援策の構築及び行政等に対する提言要望活動に資することを目的とする。

2 調査期間

令和3年6月23日（水）～令和3年6月30日（水）【8日間】

3 調査対象事業所

対面接客業種 300件

【内訳】

- (1) 当商工会議所 議員事業所 32件
- (2) 当商工会議所 部会役員・評議員 252件
 - ア 商業小売部会 72件
 - イ 環境衛生部会 90件
 - ウ 情報サービス部会 90件
- (3) テイクアウトチラシコーナー利用者（飲食店） 16件

4 調査方法

調査票をFAXで送信または持参し、回答

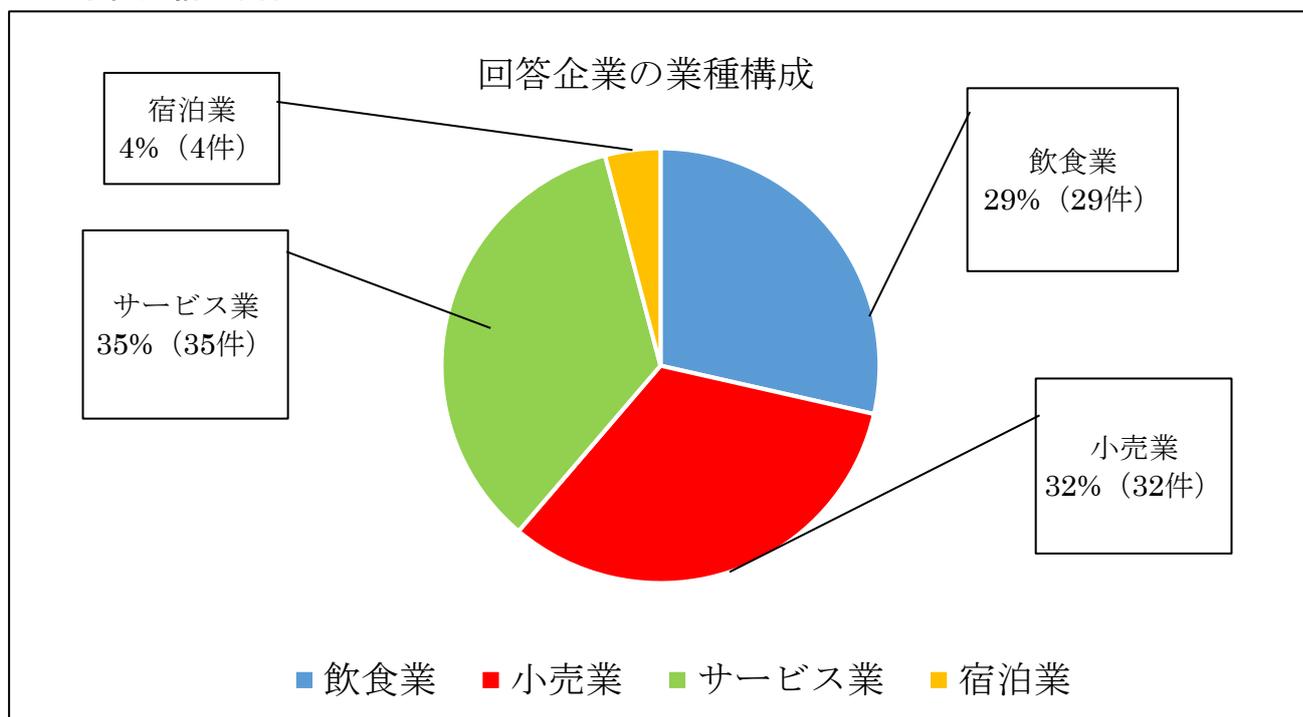
5 有効回答数

100件（回答率 33.3%）

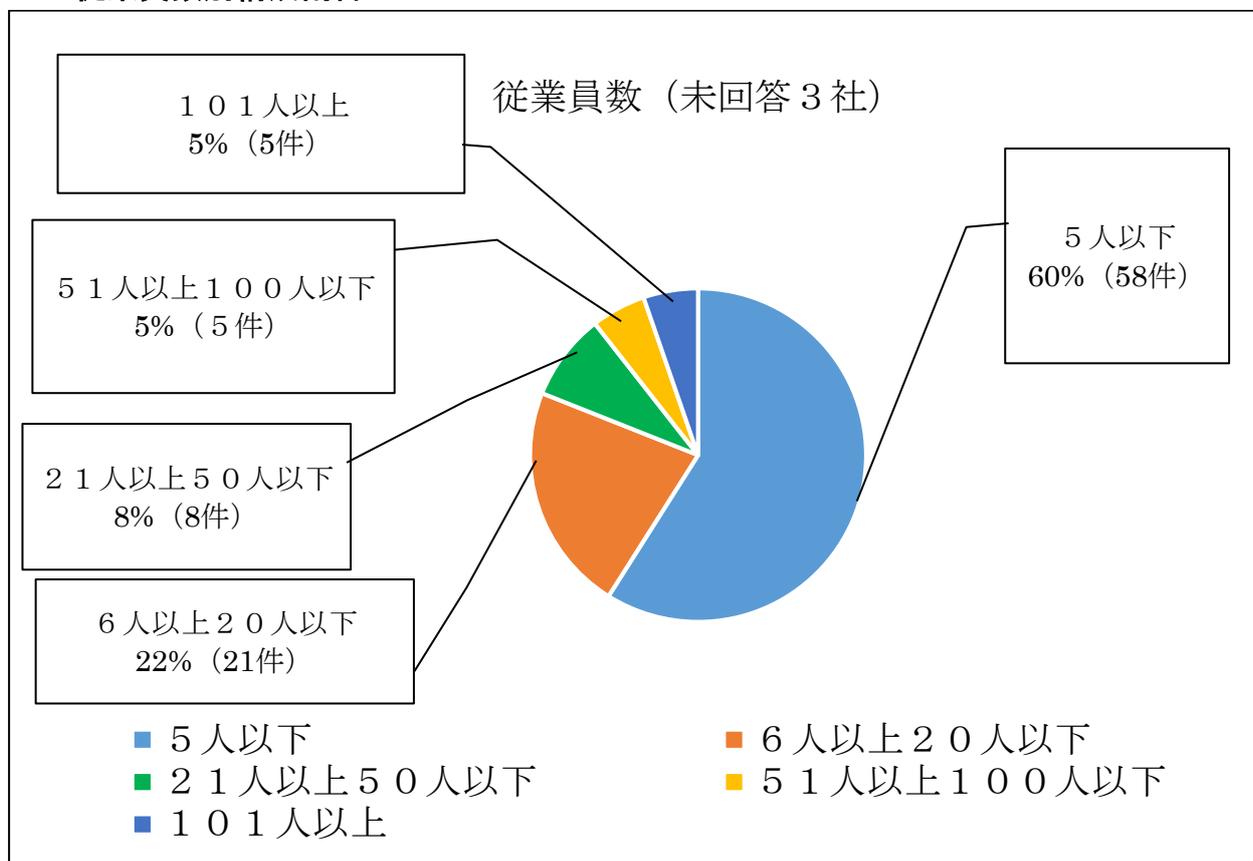
6 調査票 最終頁に添付

Ⅱ 回答企業について

1 業種別構成割合



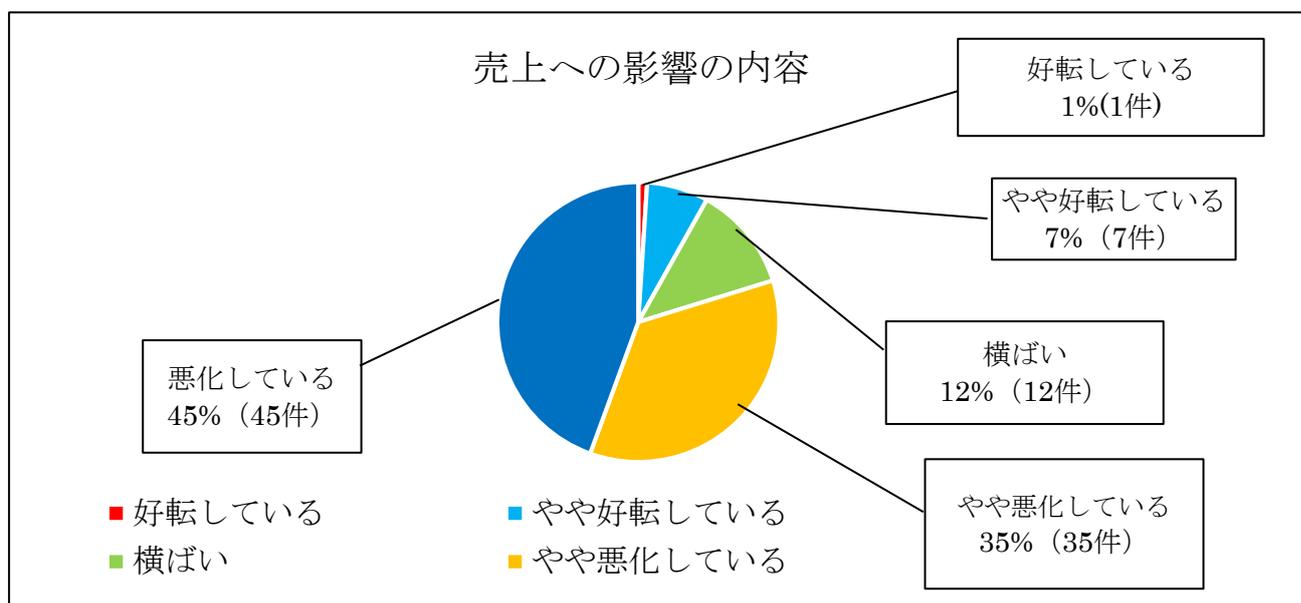
2 従業員数別構成割合



Ⅲ 調査結果について

【問1】新型コロナウイルスによって、売上にどのような影響が出ていますか？

(1つ回答)



売上への影響の内容 (業種別)

	好転	やや好転	横ばい	やや悪化	悪化
全業種 100件回答	1% (1件)	7% (7件)	12% (12件)	35% (35件)	45% (45件)
飲食業 29件回答	0% (0件)	3% (1件)	7% (2件)	28% (8件)	62% (18件)
小売業 32件回答	3% (1件)	16% (5件)	13% (4件)	28% (9件)	40% (13件)
サービス業 (宿泊含む) 39件回答	0% (0件)	3% (1件)	15% (6件)	46% (18件)	36% (14件)

具体的な要因

【飲食業】

- ・ 外出自粛の影響で来店客が減少している。(レストラン他4件)
- ・ 宴会、外飲みの自粛による来店客が減少している。(居酒屋、洋食)
- ・ 夜間の客が減少している。(居酒屋、定食)
- ・ 客席数を減らしているため、売上が悪化している。(餃子店)
- ・ 取引先の経営状況が悪化していることの影響を受けている。(餃子店)

【小売業】

- ・ メインターゲットの高齢者の来店客が減少している。(薬局)

- ・ 街中の来街者、周遊客が減少している。(金属・雑貨小売)
- ・ 人の動きが弱くなっており、売上も比例して減少している。(菓子小売)
- ・ チラシの配布ができない状況であり、宣伝ができない。(衣類小売)
- ・ 取引先の経営状況が悪化していることの影響を受けている。(弁当小売)
- ・ ネット通販業者に顧客が流出している。(自転車屋)
- ・ 会議、イベントなどが中止となり、大口注文が減少している。(弁当小売)
- ・ 昨年の巣籠需要の反動で、今期は消費控えが起こり、悪化している。(食品小売)
- ・ 巣籠需要で売上が一時的に好転したが、母の日以降、客単価が減少している。
(菓子小売)
- ・ 巣籠需要によって好調している。(菓子小売)
- ・ 新規顧客の獲得で何とか横這いを維持している。(食品小売)

【サービス業】

- ・ イベント中止または減少のため売上が減少している。(映像制作・イベント企画)
- ・ 新規顧客獲得が難しい状況である。(介護)
- ・ 入塾者が0人であり、その他の習い事へ流れてしまっている。(学習塾)
- ・ 団体客が減少している。(動物園)
- ・ 客数が減少している。(不動産業)
- ・ 会員が多数退会してしまった。(スポーツクラブ経営)
- ・ 受注が減少している。(警備業)
- ・ 対面指導のため、コロナを恐れ、生徒が減少している。(着物教室)
- ・ 取引先の経営状況が悪化していることの影響を受けている。
(ソフトウェア業、エステサロン)
- ・ コロナ感染を危惧する企業が多いため売上が減少している。(経営支援業)
- ・ コロナ禍での影響のある業界ではないため、横這いを維持している。
(コンサルタント)
- ・ 新規顧客獲得でなんとか横ばい状態を維持している。(不動産業)
- ・ 全体的にみれば売上に影響は出ていない。(介護)
- ・ 知名度上昇のため、売上が増加している。(コンサルタント)

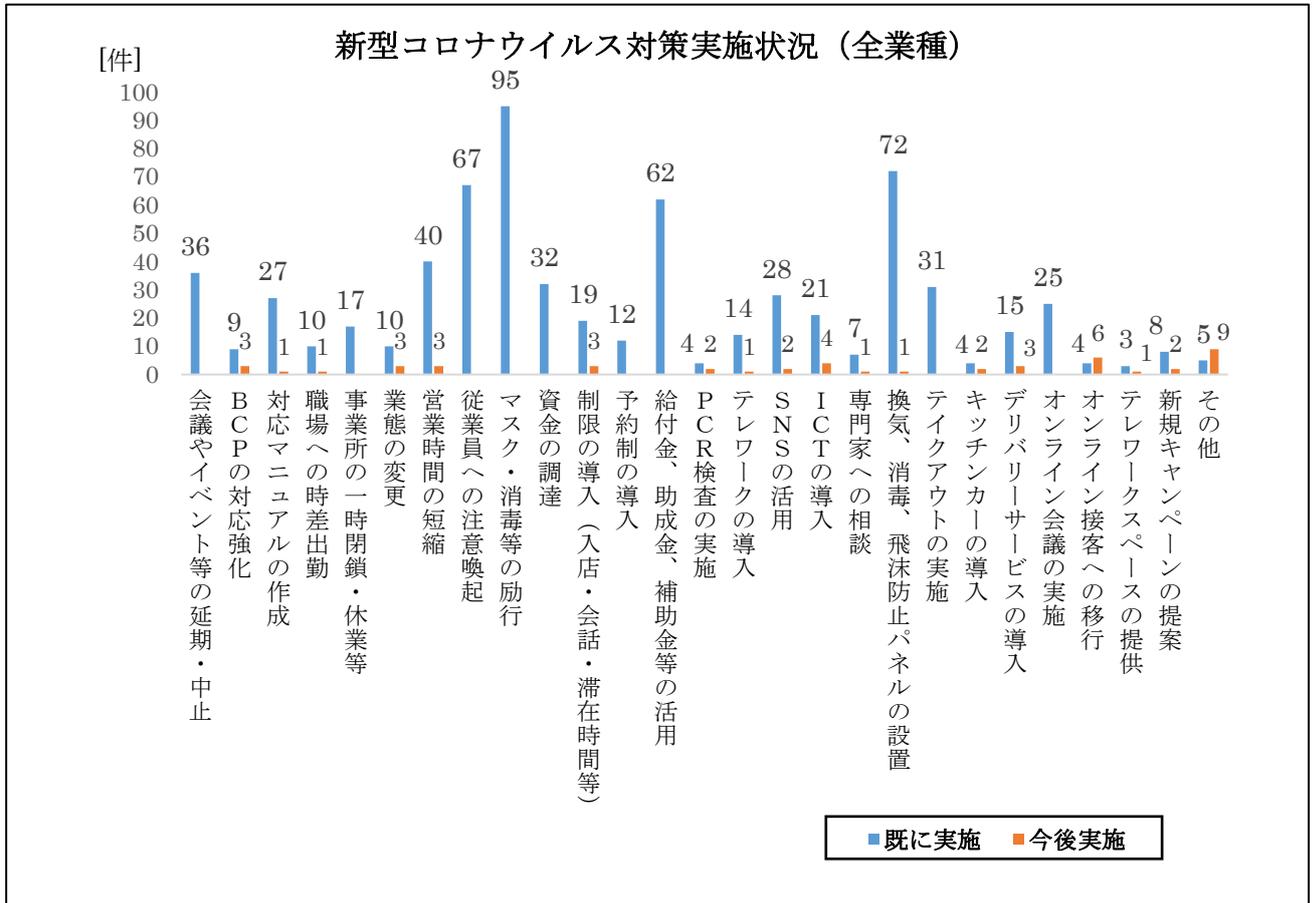
【宿泊業】

- ・ 宴会客、宿泊客が減少している。(ホテル)
 - ・ 移動自粛の影響から、市外県外からの出張者が激減し、宿泊客が減少している。
(ホテル)
 - ・ 緊急事態宣言の後、都市部の宿泊客が減少している (ホテル)
- 全業種で80%の企業が、売上が「悪化」または「やや悪化」と回答した。業種別では、飲食業では約90%、小売業では約70%、サービス業では約80%の企業が「悪化」または「やや悪化」と回答し、特に飲食業が顕著に悪化していることがわかる。
- 「悪化」または「やや悪化」となった要因として多く挙げられたのは、「外出自粛による来客の減少」であった。
- 業種別における「来客の減少」以外の要因では、飲食業では「(ソーシャルディスタンスの確保のための)客席の間引きによる売上減少」、小売業では「販売促進の自粛による売上減少」「各種会議、イベント等の中止に伴う大口注文の減少」、サービス業では「固定客の減少」「イベントの中止及び減少に伴う受注の減少」などが挙げられた。また、宿泊業では「宴会の自粛」「移動自粛に伴う出張者の減少」などが要因として挙げられた。

【問2】新型コロナウイルスへの対応で、既に実施している対策は何ですか？
(複数回答可)

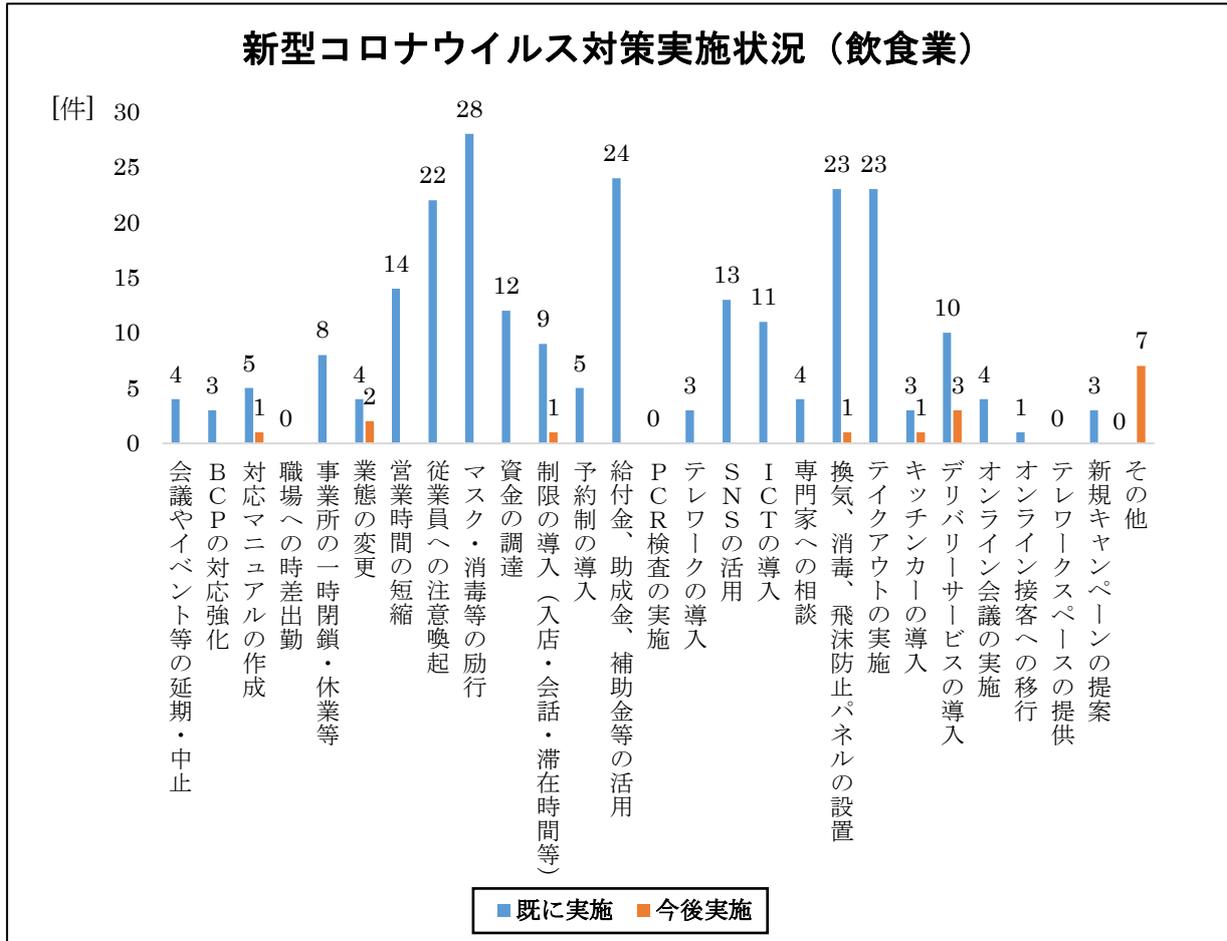
【問3】新型コロナウイルスへの対応で、今後実施しようと考えている対策は何ですか？
(【問2】の選択肢の番号から選択) (複数回答可)

(1) 全業種 (100件) 集計結果



既に実施している対策			今後実施しようと考えている対策		
1位	95件 (95%)	マスク、消毒等の励行	1位	9件 (9%)	その他
2位	72件 (72%)	換気、消毒、飛沫防止パネルの設置	2位	6件 (6%)	オンライン接客への移行
3位	67件 (67%)	従業員への注意喚起	3位	4件 (4%)	ICTの導入
4位	62件 (62%)	給付金、助成金、補助金等の活用	4位	3件 (3%)	<ul style="list-style-type: none"> BCPの対応強化 業態の変更 営業時間の短縮 制限の導入 (入店・会話・滞在時間等) デリバリーサービスの導入
5位	40件 (40%)	営業時間の短縮			
6位	36件 (36%)	会議、イベント等の延期・中止			

(2) 業種別① 飲食業（対象：29件）



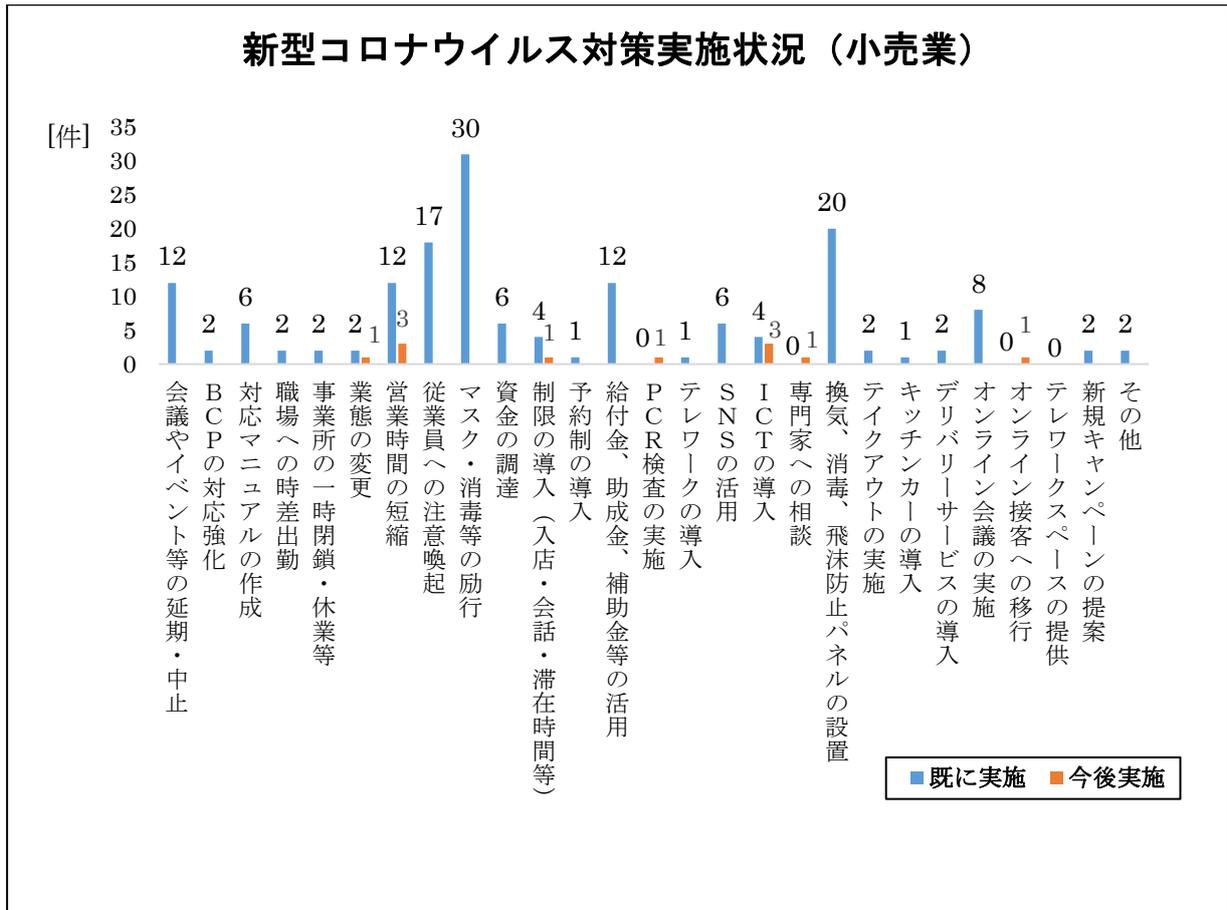
既に実施している対策			今後実施しようと考えている対策		
1位	28件 (96.6%)	マスク、消毒等の励行	1位	7件 (24.1%)	その他
2位	24件 (82.8%)	給付金、助成金、補助金等の活用	2位	3件 (10.3%)	デリバリーサービスの導入
3位	23件 (79.3%)	・換気、消毒、飛沫防止パネルの設置 ・テイクアウトの実施	3位	2件 (6.9%)	業態の変更
5位	22件 (75.9%)	従業員への注意喚起	4位	1件 (3.4%)	・対応マニュアルの作成 ・制限の導入（入店・会話・滞在時間等） ・換気、消毒、飛沫防止パネルの設置 ・キッチンカーの導入
6位	14件 (48.3%)	営業時間の短縮			

今後実施しようと考えている対策

その他の内訳

- ・ 検温器の導入（和食、焼肉料理）
- ・ スーパー等への卸売を開始（イタリアン）
- ・ 新規設備の導入（居酒屋）
- ・ テラス席の増設（創作料理）
- ・ 個室の増設（洋食）
- ・ 廃業を検討（和食）

(3) 業種別② 小売業（対象：32件）



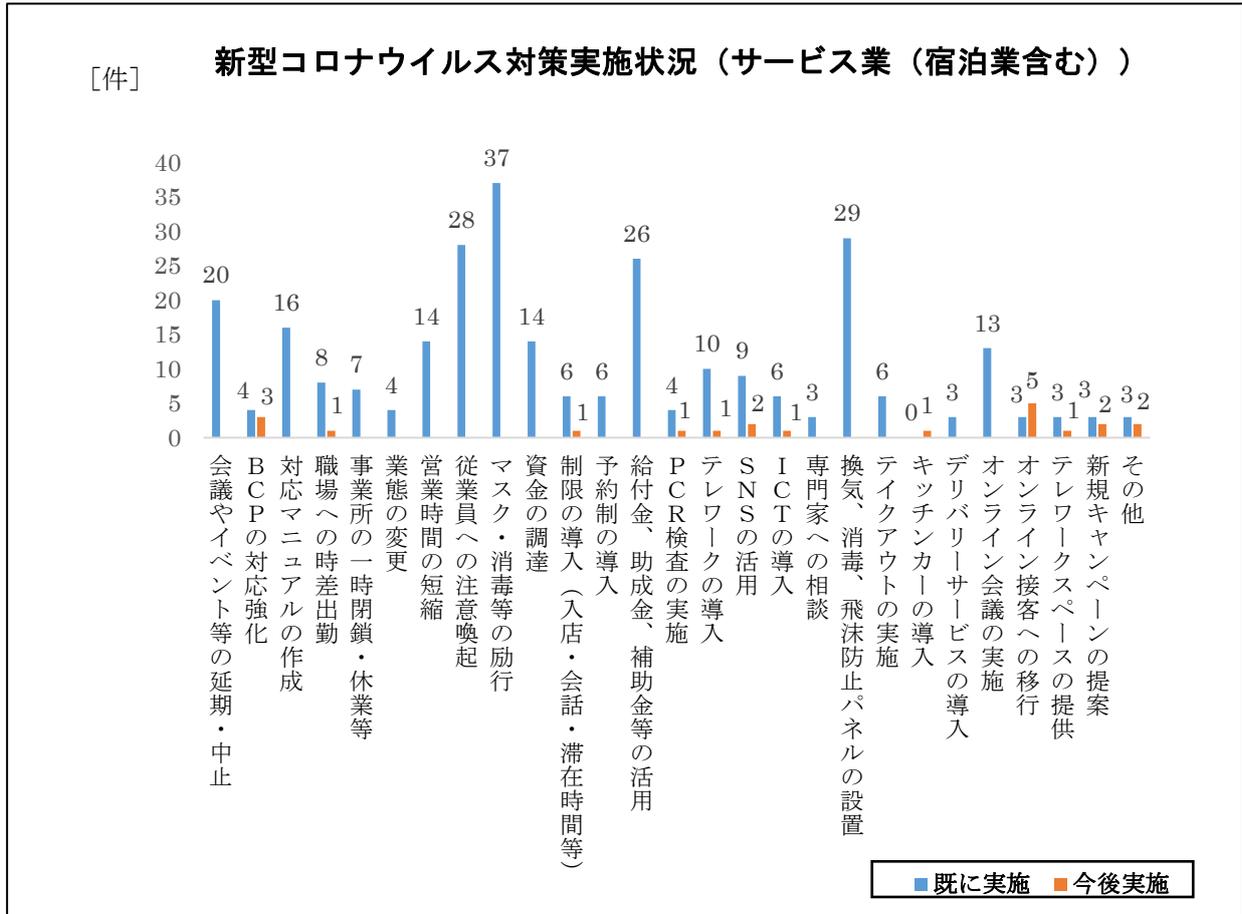
既に実施している対策			今後実施しようと考えている対策		
1位	30件 (93.8%)	マスク、消毒等の励行	1位	3件 (9.3%)	<ul style="list-style-type: none"> 営業時間の短縮 I C Tの導入
2位	20件 (62.5%)	換気、消毒、飛沫防止パネルの設置			
3位	17件 (53.1%)	従業員への注意喚起	2位	1件 (3.1%)	<ul style="list-style-type: none"> 業態の変更 制限の導入（入店・会話・滞在時間等） P C R検査の実施 専門家への相談 オンライン接客への移行
4位	12件 (37.5%)	<ul style="list-style-type: none"> 会議やイベント等の延期・中止 営業時間の短縮 給付金、助成金、補助金等の活用 			

既に実施している対策

その他の内訳

- ・ 検温器の導入（菓子小売）
- ・ 新規部門への挑戦（食品小売）

(3) 業種別③ サービス業（宿泊業含む）（対象：39件）



既に実施している対策			今後実施しようと考えている対策		
1位	37件 (94.9%)	マスク、消毒等の励行	1位	5件 (12.8%)	オンライン接客への移行
2位	29件 (74.4%)	換気、消毒、飛沫防止パネルの設置	2位	3件 (7.7%)	BCPの対応強化
3位	28件 (71.8%)	従業員への注意喚起	3位	2件 (5.1%)	<ul style="list-style-type: none"> SNSの活用 新規キャンペーンの提案 その他
4位	26件 (66.7%)	給付金、助成金、補助金等の活用			
5位	20件 (51.3%)	会議やイベント等の延期・中止			
6位	16件 (41.0%)	対応マニュアルの作成			

既に実施している対策

その他の内訳

- 従業員が食事をする際は、1人につき1室の食事スペースを確保
(代金精算受託業)
- インターネットで食品の通信販売を実施（動物園）
- 検温器の導入（宿泊業）

今後実施しようと考えている対策

その他の内訳

- ・ 食品の移動販売（動物園）
- ・ 会社の正面入口を閉鎖し、新規客の入店をお断りしている。（不動産業）

➤ 全業種で見ると最も実施している対策は「マスク・消毒等の励行」であり、95%の企業が実施している。そのほか、上位順に「換気、消毒、飛沫防止パネルの設置（72%）」、「従業員への注意喚起（67%）」、「給付金、助成金、補助金等の活用（62%）」を実施している結果となった。

➤ それぞれの業種毎に行っていた対策を見ると、飲食業では「マスク・消毒等の励行」「給付金、助成金、補助金等の活用」「換気、消毒、飛沫防止パネルの設置」「テイクアウトの実施（導入）」「従業員への注意喚起」「営業時間の短縮」の順で実施している対策であった。

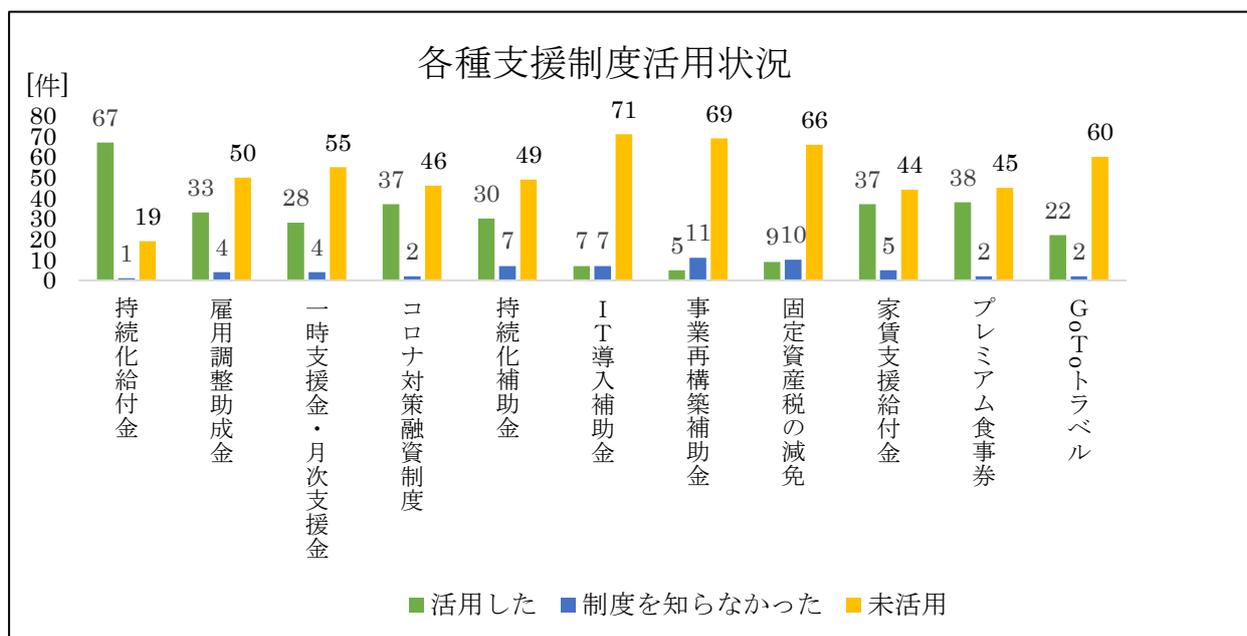
次に小売業では「マスク・消毒等の励行」「換気、消毒、飛沫防止パネルの設置」「従業員への注意喚起」「会議やイベント等の延期・中止」「営業時間の短縮」「給付金、助成金、補助金等の活用」の順で多く実施している対策であった。

また、サービス業（宿泊業）では「マスク・消毒等の励行」「換気、消毒、飛沫防止パネルの設置」「従業員への注意喚起」「給付金、助成金、補助金等の活用」「会議やイベント等の延期・中止」「対応マニュアルの作成」の順で多く実施している対策であった。

➤ 今後実施を検討している対策（全業種100件中38件38%）は、当質問に対する回答が多く得られなかったことから、現在の対策で充足しているか、あるいは新たな対策が見当たらないものと推察される。

【問4】国、県、市等が実施している各種支援制度を活用していますか？

（複数回答可）



(1) その他の支援制度を活用

内訳

【飲食業】

- ・ 休業協力金（洋食）

【小売業】

- ・ 家賃減免支援補助金（食品小売、食料品）

【サービス業】

- ・ 宇都宮市企業等応援助成金（着物教室）
- ・ 足利市雇用対策支援金、足利市新型コロナウイルス感染症対策支援金（貸借業）
- ・ プレミアム付商品券（写真業）

(2) どの制度も活用していない 11件

活用しなかった理由（複数回答可）

【飲食業】

- ・ 申請条件の補助対象外であったため。（和食、イタリアン）
- ・ IT導入補助金など、そもそも導入予定がない。（洋食、餃子）
- ・ 制度に対する知識がなく、分からないため。（洋食、餃子）
- ・ GoToトラベルなどの活用メリットを感じないため。（洋食、和食）

【小売業】

- ・ 申請条件の補助対象外であったため。（化粧品、文具）
- ・ 自助努力で経営できているため。（事務用品）
- ・ 手続きが煩雑のため。（帽子小売）

【サービス業】

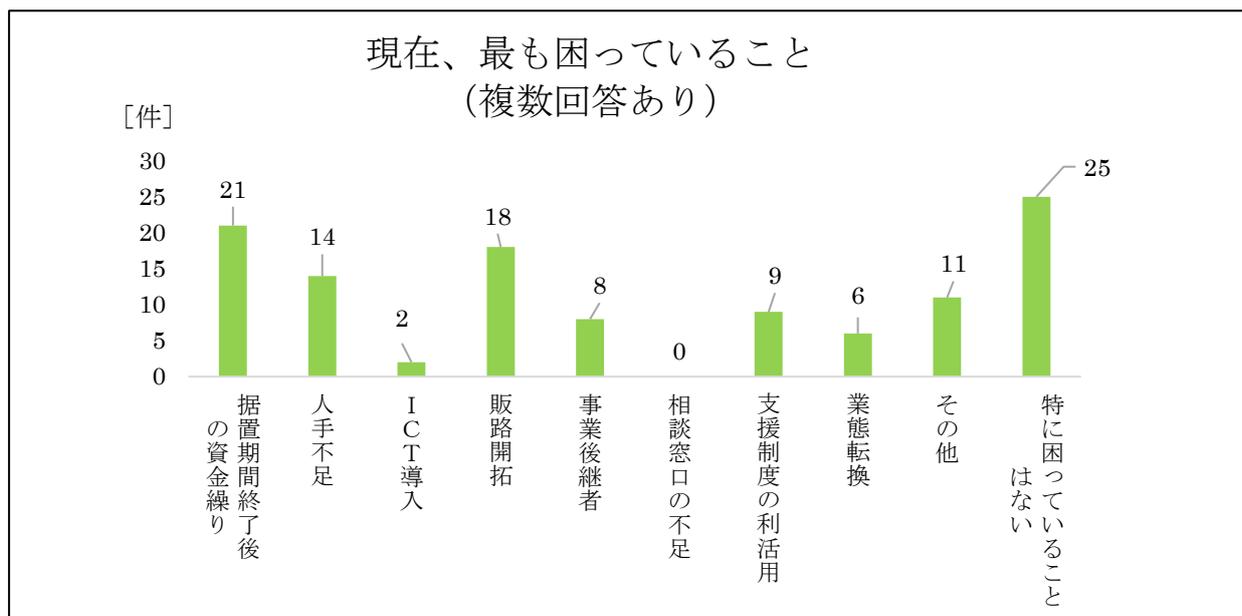
- ・ 申請条件の補助対象外であったため。（コンサルタント、不動産管理業）
- ・ 雇用調整助成金の申請を検討したが、社員が少なく、取り組む時間が確保できなかつたため。（洗濯業）
- ・ 事業再構築補助金は、リスクの方が大きいと感じたため。（経営支援業）
- ・ 補助金の申請中であり、まだ採択されていない。（スポーツクラブ経営）

【宿泊】

- ・ 申請条件の対象外であった。（ホテル）
- ・ 事業再構築補助金の申請については、現在検討中である。（ホテル）

- 最も多くの企業が活用した制度は「持続化給付金」であり、次いで「プレミアム食事券」「コロナ対策融資制度」「家賃支援給付金」「雇用調整助成金」が上位の回答であった。
- 各種制度を「知らなかった」という回答数が総じて低かったことから、各企業が情報収集を積極的に行っていたことが推察できる一方、各種制度の「未活用」が多く、回答企業からは「自社が申請条件の補助対象外事業者であった」「手続き等の煩雑さ」などが未活用の要因として挙げられた。

【問5】現在、最も困っていることは何ですか？（1つ回答）



その他の内訳

【飲食業】

- ・ 来店客が減少していること。(餃子店、定食)
- ・ 先行きが見えない不安があり、閉店を考えざるをえない状況にあること。(洋食)
- ・ 栃木県のワクチン接種の進行が遅く、希望が見えないこと。(和食)

【小売業】

- ・ 来店客が減少していること。(帽子店)
- ・ 企業体力が低下していること。(自転車屋)
- ・ 原材料が高騰していること。(菓子小売)

【サービス業】

- ・ 受注及び売上が減少していること。(不動産業他 2 件)
- ・ 生徒が集まらないこと。(着物教室)
- ・ 業種の特性上、人との接触を避けることができないこと。(介護)

- 選択肢の中で、最も多かった回答は「特に困っていることはない」で、全数 100 件に対する割合は 25%であった。
- 具体的に、最も困っていると回答した上位は「据置期間終了後の資金繰り」であり、次いで「販路開拓」「人手不足」の順であった。

【問6】新型コロナウイルス感染の対策事業として国や県、市などに「今後実施してもらいたい」事業はありますか？（自由回答）

【飲食業】

（給付金・助成金・補助金に関すること）

- ・ G o T o イートのような制度で消費喚起してほしい。（和食他 3 件）
- ・ 給付金、助成金、補助金の拡充及び再実施を検討してほしい。
（燻製料理店他 2 件）
- ・ 補助金・助成金の申請条件のハードルが高く（前年比 5 0 % 減等）、経営状況が厳しいにもかかわらず対象外となってしまうケースもあり、申請条件を 2 0 ~ 3 0 % 減のように緩和してもらおうなどを検討してほしい。（餃子店、和食）
- ・ 家賃支援をお願いしたい。（餃子店）
- ・ コロナ対策における小規模の設備導入費用を、補助してほしい。持続化補助金では困難であり、県の助成金も下限があるため難しい。（居酒屋）
- ・ 酒類提供飲食店以外の飲食店にも、十分な補助を出してほしい。（喫茶店）

（支援事業に関すること）

- ・ 人を雇用したいが、自分では難しいと思うので何か考えてほしい。特に市街地では、雇用すると駐車場代も含め、経費が嵩んでしまう。（洋食）
- ・ プレミアム付チケットの販売をしてほしい。（創作料理）
- ・ コロナ終息後のサポートを充実してほしい。また、プレミアム付食事券のデジタル化を検討してほしい。（定食屋）

（その他）

- ・ ワクチン接種の強化を望む。（餃子店他 3 件）
- ・ 補助金等の申請期間は厳密に守ってほしい。申請期間を過ぎても申し込みができる場合もあり（申請期間の延長などにより）、当初の申請期間内に急務で申請をした事業所に対し不公平感がある。（喫茶店）

【小売業】

（給付金・助成金・補助金に関すること）

- ・ コロナ比マイナス 5 0 % など、助成金の申請条件が厳しすぎるため、条件の緩和を検討してほしい。（化粧品店、食料品）
- ・ 給付金、助成金、補助金の拡充及び再実施をしてほしい。（帽子店、弁当小売）
- ・ 飲食店以外の補助金等の支援の拡充をしてほしい。（雑貨店）

（支援事業に関すること）

- ・ 全ての中小物販店で利用できるクーポン券発行事業などを実施してほしい。
（時計店）
- ・ プレミアム付商品券事業を実施してほしい。（化粧品）
- ・ とちぎ応援プレミアムチケットの中小企業、個人店対応版を実施してほしい。
（自転車屋）

（その他）

- ・ ワクチンの早期接種完了を望む。（文具店、惣菜小売）
- ・ 社会保険料の減免もしくは納付猶予をしてほしい。（菓子小売）
- ・ 行政に現場の実態を見てほしい。（弁当小売）
- ・ 業種別のクラウド型の感染対策動画のようなものがあれば良いと思う。
（食品小売）
- ・ P C R 検査の普及を望む。（事務用品）

- ・ PCR検査の中止、ワクチン使用の中止をしてほしい。(菓子小売)

【サービス業】

(給付金・助成金・補助金に関すること)

- ・ 各種助成金申請の簡素化をお願いしたい。(動物園、学習塾)
- ・ エンターテインメント業界への助成をしてほしい。(音楽・映像制作業)
- ・ 手厚い支援を実施してほしい。(クリーニング業)
- ・ 飲食店には感染防止協力金があるが、恩恵を受けられない業種もある。サービス業に対しても協力金などの創設を検討してほしい。(エステサロン)

(支援事業に関すること)

- ・ G o T o トラベルやプレミアム付食事券、プレミアム付商品券を実施してほしい。(警備業)
- ・ 観光客周遊促進キャンペーンを継続して実施してほしい。(施設運営業)
- ・ 団体旅行の推奨をお願いしたい。(動物園)
- ・ ワクチン接種後、地方観光資源の活用や都市部からの集客策、飲食店などの売上回復施策を実施してほしい。(不動産業)
- ・ G o T o フィットネスのような新たな消費喚起策を実施してほしい。
(スポーツクラブ運営)

(融資に関すること)

- ・ 融資の継続をしてほしい。(洗濯業)

(取引に関すること)

- ・ 業務委託案件を増加してほしい。(電子化サービス)

(その他)

- ・ ワクチンの早期接種完了をお願いしたい。(介護、学習塾)
- ・ コロナだけに執着しすぎではないかと思われる。(経営支援業)
- ・ コロナワクチン接種における予約と接種記録を確認できるオンラインシステムの構築をしてほしい。(ソフトウェア業)
- ・ 海外からの入国者の検査強化、また陽性であれば隔離をするなどの対応を実施してほしい。(不動産業)

【宿泊業】

(給付金・助成金・補助金に関すること)

- ・ 雇用調整助成金の特例措置の延長を検討してほしい。(ホテル)

(支援事業に関すること)

- ・ ホテル各社が撤退しない何かしらの政策を講じてほしい。(ホテル)
- ・ 事業所税の減免を検討してほしい。(ホテル)

(融資に関すること)

- ・ 業況に関わらず、柔軟に対応可能な、『緊急借入金』などを創設してほしい。
(ホテル)

(その他)

- ・ 大手資本のホテルの市内進出により、地元ホテルは苦戦を強いられている。再開発事業において、行政は大手資本のホテルを誘致し、地元企業のことについて考えていないように思えてしまう。(ホテル)

商工会議所へのご意見・ご要望等について

【飲食業】

- ・ 各種補助金情報などを、スピーディーに知らせてほしい。(和食)
- ・ 商工会議所会員のメリットを考え、更なる情報提供などを期待する。(喫茶店)

【小売業】

- ・ コロナ治療体制への支援と環境作りを希望する。(事務用品)
- ・ 小規模事業者に対する早期ワクチン接種に対して、とりまとめを希望する。
(宝飾品)
- ・ ワクチンパスポートの停止。(菓子小売)

【サービス業】

- ・ 個人では収集できる情報に限界があり、視点が固定してしまうため、コロナ収束後における経済の展望を勉強する機会を作り、見方や考え方を教えてほしい。
(介護)
- ・ 助成金等の分かりやすい案内をお願いしたい。(音楽・映像制作業)
- ・ 全てがコロナありきの内容であるメディアに魅力を感じない。(経営支援業)
- ・ 企業PRの場は必須なので、会員企業を含め、宣伝機会をつくってほしい。
(学習塾)
- ・ 補助金等に関するセミナーはわかりやすく助かっている。(ソフトウェア業)
- ・ 何かあれば相談にのってもらいたい。(エステサロン)

【宿泊業】

- ・ 雇用調整助成金ではなく、雇用を維持するための補助金を検討してほしい。
(ホテル)
- ・ 国や県が実施する補助金制度等の概要や申込方法等を、分かりやすく解説してほしい。(ホテル)
- ・ 商工会議所の存在意義は、地元中小企業の活性化や雇用拡大である。地元の再開発事業については、大手デベロッパーではなく、地元企業を優先に進めてほしい。宇都宮駅東の再開発事業では、大手ホテルが進出を断念したため、ぜひ地元ホテルの有志で運営したいと考えている。(ホテル)

IV 総括

新型コロナウイルス感染症の拡大は、世界経済を大きく後退させ既に1年以上が経過している。この間、行政においては、感染防止のための緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置を発出し、行動の自粛を呼びかけるとともに、経営が悪化した事業者のための各種補助金、給付金、融資等の支援制度を創設し、事業継続に苦慮している多くの事業者が活用できるよう、経済界と連携して積極的な支援に取り組んでいる。

1年以上にわたり、大多数の業種において景況感が悪化し、現在は前年に比較して景気が戻りつつある業種が見受けられるものの、感染症の発生以前の業績には程遠い状況であり、特に対面で行う販売・接客・サービス業の経営環境は、依然として厳しさが続いている。

こうした状況の中で、今日までの支援の在り方を検証することにより、新型コロナウイルス感染症の収束までに必要とされる行政支援策等に関する提言・要望や、当商工会議所として取り組むべき事業について検討し、アフターコロナの景気回復に向け、これまで以上に積極的な支援活動を展開していく考えである。

まず、売上への影響については、全業種で80%の企業が、悪化もしくはやや悪化と回答し、特に飲食業では、約90%が売上に深刻な影響が生じていることが分かった。

他方、新型コロナウイルスへの対応策について調査したところ、多くの企業が、マスク・消毒液の励行や換気・消毒・飛沫防止パネルの設置などの、何らかの対策はすでに実施しているという回答も得られた。

しかしながら、このような対応策もとりつつ、売上への影響が改善されないのは、消費者のコロナ禍における生活スタイルの変化や、ワクチン接種がまだ市民に行き渡っていないことによる不安感から、消費者行動が自粛されているものと推察される。

そのような状況下でありながら、国・県・市等が実施している各種支援制度の活用状況を見ると、売上の大幅な減少が申請条件となる「持続化給付金」が突出して活用されていたことが分かった。しかしながら、そのほかの補助金制度について、活用件数は決して多くはなく、経営状況が厳しいものの申請条件に該当しないことや、手続きの煩雑さなどの理由により、活用していない企業が多いことが分かる。一方、各種支援制度を知らないという回答企業は少なかったため、多くの企業が支援制度の情報収集を積極的に行い、少しでも支援制度を活用し、この非常事態を乗り越えようとする意識が高いことがうかがえる。

新型コロナウイルス感染症の対策事業として、国や県、市などに対する今後実施してもらいたい事業は、給付金・助成金・補助金の継続または拡充を挙げる企業が多く、これは先行きが見えないことによる資金繰りの懸念などが要因だと思われる。また、ワクチンの早期接種の完了を望む回答も数多くあることから、市民のワクチン接種後の積極的な消費行動に期待をしていることも推察できる。

さらに、当商工会議所への意見・要望については、各種支援制度についての情報提供が中心であり、引き続き、各種支援制度に対する迅速かつ正確な情報提供に努める必要がある。

こうしたことから、当商工会議所では、最新の動向を注視しながら、常にタイムリーな情報を広く発信し続けるとともに、販路開拓や人手不足対策など個社支援に注力することが不可欠である。

また、一方で、アフターコロナを見据えた消費喚起策を検討し、実施計画を準備しておくことも地域経済活性化への一早い取り組みとして重要である。

さらに、企業にとっては、これ以上の厳しい経営が強いられると、企業の存続にも関わることを予想されることから、国・県・市等が実施している各種給付金の条件緩和・早期受給や融資制度の据置期間の延長など、より一層の事業継続のための支援策が重要であるため、当商工会議所としては、今後、行政等に対し、効果的な提言要望を行っていくことが必要である。

令和3（2021）年6月23日

宇都宮商工会議所
協力事業所 各位

「コロナ禍における対面接客業種への緊急実態調査」への ご協力のお願い

枚数 2枚（本書含む）

時下 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

当所の事業運営につきましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今回、当所事業に皆さまの声を反映させるため、コロナ禍で特に影響がある対面接客業種を対象に緊急実態調査を実施することになりました。

つきましては、業務ご多忙のところ、大変恐縮ですが、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は、本調査の目的以外には使用しませんので、率直なご意見をお聞かせください。調査結果につきましては事業所名が特定できない形で公表いたします。

※本調査のご回答は、6月30日（水）までに、別紙「回答用紙」にご記入

いただき、FAXにてご回答くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

※本調査は、各方面からご協力をお願いしているため、ご案内が重複することがありますが、何卒ご容赦いただきますようお願い申し上げます。

＜アンケートについてのお問い合わせ先＞

宇都宮商工会議所 地域振興部 長岡

TEL：028-637-3131

＝ 記入要領 ＝

・回答は、該当する番号に○を付けてください。

なお、「その他」を選択された場合には、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。

宇都宮商工会議所

【問4】国、県、市等が実施している各種支援制度を活用していますか？（複数回答可）

活用しなかった場合、その理由をカッコ内にご記入ください。

（○ 活用した △ 制度を知らなかった × 活用していない）

	活用の有無	活用しなかった理由
1. 持続化給付金	() ()	()
2. 雇用調整助成金	() ()	()
3. 一時支援金・月次支援金	() ()	()
4. コロナ対策融資制度	() ()	()
5. 持続化補助金	() ()	()
6. IT導入補助金	() ()	()
7. 事業再構築補助金	() ()	()
8. 固定資産税の減免	() ()	()
9. 家賃支援給付金	() ()	()
10. プレミアム食事券(食べ得チケット等)	() ()	()
11. Goto トラベル(栃木県民一家族一旅行)	() ()	()
12. その他 ()	() ()	()
13. 活用していない		

【問5】現在、最も困っていることは何ですか？（1つ回答）

1. 据置期間終了後の資金繰りについて
2. 人手不足について
3. ICT導入（予約システム・電子決済の導入・RPAの活用など）について
4. 販路開拓について
5. 事業の後継者について
6. 相談窓口の不足について
7. 支援制度の利活用（社内向けと社外向け）について
8. 業態転換について
9. その他 ()
10. 特に困っていることはない

【問6】新型コロナウイルス感染の対策事業として国や県、市などに「今後実施してもらいたい」事業はありますか？（自由回答）

商工会議所へのご意見・ご要望等があれば、ご記載ください（自由回答）。

～ ご協力ありがとうございました。 ～